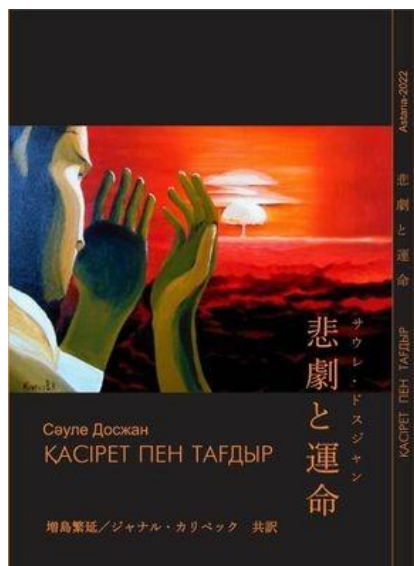


グローバル・ヒバクシャ・カザフスタン代表団

「悲劇と運命」日本語訳本 出版記念の集い

著者紹介・ 絵画展示・ 対話・ 民族楽器演奏



昨年2月に始まったロシアのウクライナ軍事侵攻により、核兵器使用の危険性が高まる現在、旧ソ連で唯一核兵器禁止条約を批准及び承認した国カザフスタンの代表が、セミパラチンスクの1949年以来続いた核実験被害をテーマにした小説「悲劇と運命」の日本語訳の出版発表と両腕のない画家カリプベク・クユコフ氏の作品展を開催するため来日することになりました。

代表団を率いるのは、ソ連（当時）のセミパラチンスク核実験場の閉鎖のために戦ったネバダ・セメイ国際反核運動家たちです。カザフスタン代表団と共に核の問題を話し合い、反核の連帯行動を前進させましょう。

* セミパラチンスク（ソ連時代）セメイ（現在の名称）

日 時：2023年4月28日（金） 15：00～17：00

会 場：広島平和記念資料館 地下1階 会議室（1）

〒730-0811 広島市中区中島町1-2 電話：082-241-4004（総合案内）

プ ロ グ ラ ム（予定）

- * セミパラチンスク核実験の実態を伝えるドキュメンタリー動画上映
- * 「悲劇と運命」日本語訳出版発表会
発表者：著者 サウレ・ドスジャンさん、通 訳：翻訳者 増島繁延さん
- * カリプベク・クユコフ氏の絵画展示 / 「悲劇と運命」の表紙原画も展示
- * ネバダ・セメイ反核国際運動カザフスタン代表団と交流
- * カザフの民族楽器ドンブラとコブス演奏

定 員：先着150名 参加費：無料

問い合わせ先：TEL：082-575-1217 Mail：sasaki6847@gmail.com

主 催：グローバル・ヒバクシャ・カザフスタン代表団交流実行委員会

構成団体：ヒロシマ・セミパラチンスク・プロジェクト、WENET（広島市女性団体連絡会議）、ANT-Hiroshima、日本ユーラシア協会、安芸コスモスゾントクラブ、カクワカ広島、生協ひろしま

後 援：在日カザフスタン共和国大使館